

でんきの礎

—振り返れば未来が見える—

あき は ばら あき は ばらえきしゅうへん の でん き がい

秋葉原(秋葉原駅周辺の電気街)

場所

AKIHABARA



①

秋葉原は、500店舗以上の電気製品取扱店が建ち並ぶ、世界有数の電気街である。

戦前より廣瀬商会などが電気製品・部品の問屋として地方にネットワークを持っており、戦後小売、二次卸売店が都内・近郊各地から集結してきたこと、他方、もともと真空管やラジオ部品を扱っていた露天商の多くが、露天撤廃令により総武線のガード下に移転することとなったことから、秋葉原駅周辺に部品から製品まで揃う電気街が誕生した。

1960年代に入ると、高度成長と連動する形でテレビ、電気洗濯機、冷蔵庫などの家電製品普及の波に乗って急速に量販店が増え、さらに、1980年代に入ると、ファミコンの普及に伴ってゲームソフトを扱う店が増えるなど時代の流れとともに成長を続けてきた。1990年代には、パソコンの普及に伴いパソコンおよびその関連製品を扱う店がひしめき「IT革命」の情報発信地となり世界中から多くの買い物客を呼び寄せた、一方、電気を学ぶ学生やマニアが集まる街という側面も一貫して有しており、時代に合わせて電気技術の発展に寄与してきた功績は非常に大きい。

☆顕彰先 : 秋葉原電気街振興会

☆所在地 : 〒101-0021

東京都千代田区外神田3-1-13 倉田ビル4F

☆ホームページ : <http://www.akiba.or.jp/>

☆アクセス(最寄駅) : JR秋葉原駅、東京メトロ秋葉原駅、末広町駅



②



③



④

(写真提供)

- ① 「現在の電気街（H18年）」〈秋葉原電気街振興会〉
- ② 「ラジオ会館横通路（S43年）」〈千代田区広報公聴課〉
- ③ 「秋葉原デパート（S43年）」〈千代田区広報公聴課〉
- ④ 「3種の神器（洗濯機）の大量展示（S27年）」〈(株)オノデン〉